

■□■「平成維新北海道」設立のご案内 ■□■

「平成維新北海道」代表 楠 勝栄
「平成維新札幌」代表 松井 英之

この度、“生活者主権を考える市民運動”として「平成維新北海道」そして「平成維新札幌」が市民運動の原点に立ち還り、市民ボランティア活動グループ（「任意団体」）として新たなるスタートを切ることとなりました。私達の、そして次の世代に 夢と希望 の持てる「いい社会をめざす」草の根市民運動を展開して行く所存でありますので今後共、ご叱正ご理解 を賜れば幸いに存じます。

力を失い、企業も、お金も、そして優れた人材や若者も海外に脱出し、空洞化することも考えられま。残された時間はそんなに多くはないのではないか・・・？私達の・・・そして 次の世代 のためにも、今こそ観客席からグランドに降りて共に考え、行動すべき時ではないかと考えます。

＝いまが明日を拓く！＝“共に考え、行動する市民運動”に参加しましょう！

連携して活動を展開していきたいと考えております。さらに今までの活動結果を踏まえ、国会議員・知事・政令都市札幌市長候補者に対する「推薦行為」などは当面行わず、今一度、市民運動の原点に立ち還り、平成維新憲章の実現に向けて、一人でも多くの人から賛同してもらうために平成維新グループ、仲間づくりの普及活動を中心に展開を考えております。

*当面、活動の重点を次の通り定め、活動基盤・ネットワークの構築を図る予定。

a) 道内各地の「エリア活動」の登録任意団体を中心とする積極的な自主運営活動の展開。

b) 平成維新憲章の実現に向け「通信会員」の新規会員入会促進を図る実践普及活動。

c) 会員相互、他の市民グループ、議員などとの意見交換・討論集会・月例会等の開催、パソコン通信ネットワーク等で全国交流・意見交換、生活者視点の政策提言。

95. 10. 15

《*時代は変わった！これでいいのか・・・？》

「平成維新北海道」の設立にあたり・・・代表 楠 勝栄
戦後50年を迎え、国民一人一人が 今、何をなすべきかを真剣に考えなければならぬ時ではないでしょうか・・・？「賢者は歴史に学ぶ！」 国家の栄枯盛衰の歴史を顧みる時、このまま21世紀を迎え、日本は大丈夫なのかと心配になります。日本という国に魅

「平成維新北海道」活動基本方針について

去る9月16日の設立集会在開かれ、旧「平成維新の会北海道」の政治団体から平成維新憲章の実現を目指す新しい市民運動の任意団体「平成維新北海道」そして「平成維新札幌」が平成維新第二幕として新たなるスタートを切ることとなりました。

今後、大前研一氏の提唱する理念を共有する「平成維新全国ネットワーク」グループに登録加盟し、

♪ イベント・集会情報 をお知らせ下さい ♪

今号の5・6ページにイベント情報を掲載しました。次号からも必ず掲載いたします。「平成維新を実現する都民の会」主催のイベントに限らず、会員にとって有意義と思われる催しの情報も、スペースが許せば掲載したいと思っておりますので、情報提供をお願いします。

情報提供時に、以下要件は必ず記載して下さい。

1. 催事名称 2. 開催日時 3. 会場の住所・電話番号 4. 参加費用の要・不要、金額 5. 主催者名 6. 参加申込の要・不要、要の場合は主催者連絡先
掲載できるかどうかわかりませんが、会場までの略図もできれば添付下さい。送付先：事務局 望月宛

投稿・意見・質問を募集します

「生活者通信」では、会員の皆様からの投稿を募集します。日頃考えておられる政治に関するご意見、当会のありかたに関する希望や意見などを下記までお寄せください。次号以降の生活者通信でご紹介いたします。ご質問をお寄せいただいた場合には可能な限りの取材を行って回答も同時に掲載したいと考えておりますので、お気軽に事務局までお寄せください。ページの都合などによって掲載に際して編集を加えさせていただくこともありますが、なるべく多くの方のご意見を掲載したいと考えております。

また、お寄せ戴ける投稿が多く集まるようでしたら、この会報に投稿のページを常設したいと考えております。皆さんのご意見を反映させた「平成維新を実現する都民の会」を作っていくためにも積極的な投稿を歓迎します。

*編集・レイアウトなどに際しての都合を申し上げますと、投稿は電子メールで頂戴するのが一番便利です。電子メールが利用可能な方は是非電子メールをご利用ください。事務局住所は題字横、電子メールはNifty HHG02374